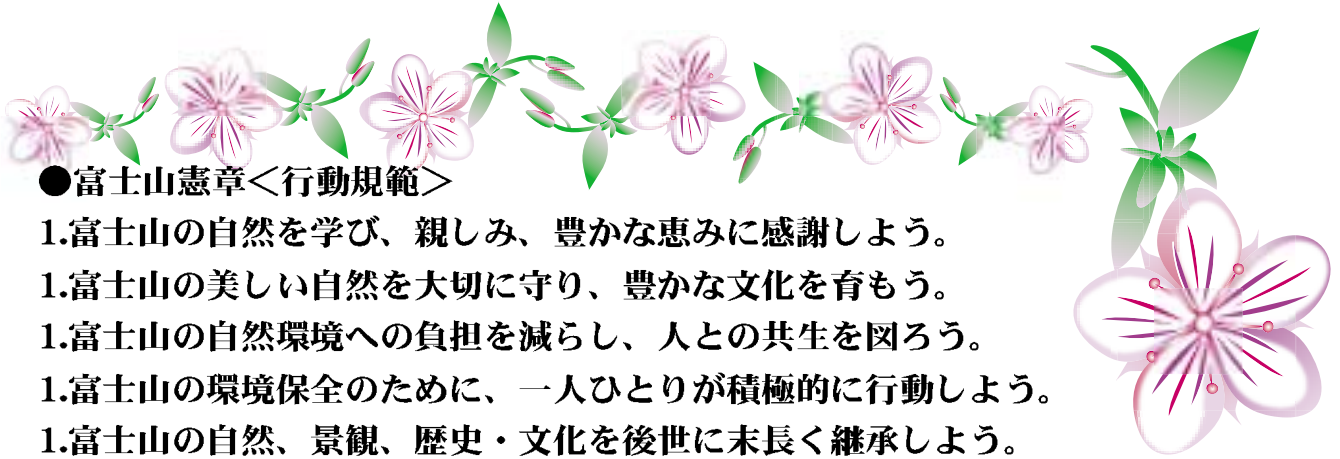




FUJISAN NETWORK URL/http://www.fujisan-net.gr.jp/

ふじさんネットワーク

VOL.11



●富士山憲章<行動規範>

- 1.富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
- 1.富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
- 1.富士山の自然環境への負担を減らし、人との共生を図ろう。
- 1.富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
- 1.富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。

特集

P2. 3. 富士山の湧水について

- 富士山湧水の仕組み
- 富士山湧水の取り組み
- 富士山湧水の様子



P4. 5. TOPICS

- 富士山みがきあげ作戦の活動報告
- 環境教育アンケートの状況
- the.富士登山
- 富士山ピンバッジ



P6. 遊スポット

日本を象徴する富士山と桜…
うららかな春を、ごいっしょに。

- 浜松城公園 ■御殿山公園 ■広見公園 ■秩父宮記念公園

P7. 活動報告・みんなの掲示板

- グローバル文化交流会
- 三島ゆうすい会
- スルガ銀行「ふじさんネットワーク」募金受付

P8. ふじさんギャラリー・事務局通信

- 「春3月の富士」/原崎藤雄さん
- 富士山3776自然林復元大作戦



特集

富士山の湧水について

富士山湧水の仕組み

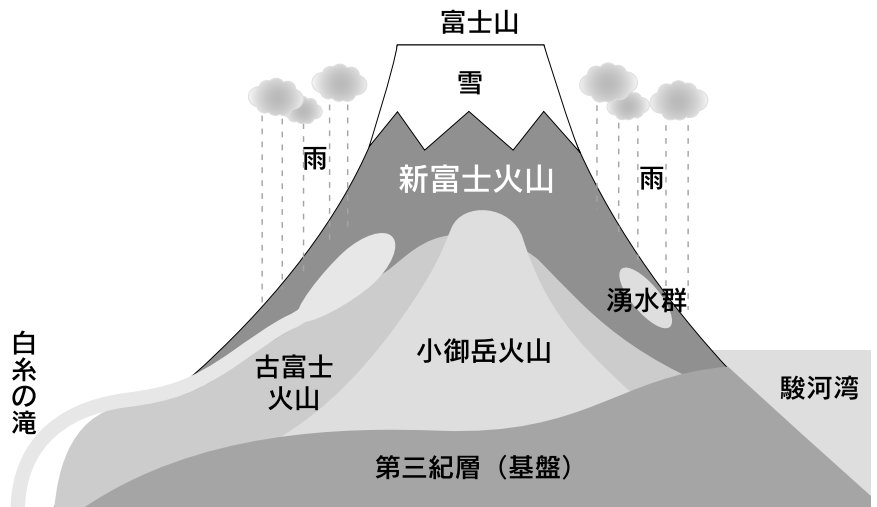
富士山湧水のはなし

富士山は“水の山”とよくいわれます。日本一高く、駿河湾からそそり立つ富士山には、たくさんの雨が降り、雪も積もります。山麓の降水量は、年間平均すると東斜面が最も多く3000mm、南斜面で2000mm、西斜面で2500mm、北斜面では1500mmとなっています。富士山山頂付近の積雪は、平均すると積雪の初日が9月30日、終日は7月1日で、積雪の深さの最大は4月ごろ現れ、3mを超えます。

では、雨や雪解け水はどこに蓄えられているのでしょうか？ 富士山は玄武岩質の火山灰と溶岩がくり返し噴出して重なってできた円錐形の成層火山です。そして、常時水の流れがある河川をもっていません。このため、雨や雪解け水はすべて地下へしみ込みます。

溶岩層の厚さは平均30m、1層の厚さは1～5mで、7層位が重なっています。何層もの溶岩層の間に閉じ込められた地下水は、次から次へと高い所から入り込んでくる地下水の水圧で押し出されるように末端から湧き出ます。この様子は「白糸の滝」を見れば溶岩層の間と古富士泥流層との間から白糸のように噴き出しているのがよくわかります。これが地下から湧き出しているのが「柿田川」です。

富士山の湧水の特徴は、①水量がゆたかなこと（富士山の各斜面の降水量から地下水の全体量を算出すると約500万ト/日となり、この量は関東平野全体の地下水量に匹敵します）②常にほぼ一定の低温(15度前後)であること③湧水量は多雨の年も少雨の年も大きくは変わらないこと（溶岩中に蓄えられて水圧で押し出されるまでの年数は10～15年と推定されています）④長い年月をかけて溶岩中で濾されるため、鉱物成分がほどよく溶け込んでおいしいこと、などが挙げられます。富士山の水がいつまでも豊かでおいしくあるよう、みんなで守っていききたいものです。



富士山湧水の保全活動

「柿田川みどりのトラスト（本部・清水町）」は、東洋一のゆう水量を誇る柿田川のナショナルトラスト運動を展開している。会長の漆畑信昭さんは「静岡県は豊かな自然に恵まれているせいか、県民は自然への感謝の思いや自然破壊に対する危機意識が低い。破壊された後では手遅れ。県もしっかり取り組むべきだ」と進言する。柿田川のゆう水量は昭和38年には一日当たり131万トンだったのが、現在は100万トン前後に減少している。水源かん養のため富士山南東ろくの植樹も実践している漆畑さんは「環境保護は口にするだけではだめ。まず行動です。家庭でも事業所でも、できることから始め、続けて欲しい」と呼び掛ける。

（2003年1月発行「MYしずおか（15号）」より）

※資料：「静岡県の湧き水100」より



▶ 柿田川公園内の展望台や遊歩道から砂を巻き上げる湧き間が見える

◀ 柿田川の澄んだ水をのぞき込む子どもたち



※資料：柿田川みどりのトラストより

富士山湧水の様子

※出典：「静岡県の湧き水100」より

富士・富士宮方面

●湧玉池 [富士宮市宮町]

富士山本宮浅間大社境内にある国の特別天然記念物の湧水で、登山者が身を清めて富士山をめざしたことなど、昔から神聖な泉として崇められていたことがうかがえます。水温は四季を通じて14度、水量は昭和30年代には40万ℓ/日あったものが、近年では20万ℓに減少しています。

●永明寺 [富士市原田]

天平時代に草創され、1590年に豊臣秀吉が小田原征伐の際に宿とした由緒ある寺で、裏山を背景に湧水が流れ落ちる見事な日本庭園があり、ホテルやカワセミも見られます。裏山から湧き出る水はイボや病に効くといわれ、「いぼとり不動」として親しまれ、水をくみに来る人も多くいます。

●田宿川 [富士市今泉]

田宿川は富士市今泉を流れている延長約1.5kmの短い川です。住宅や工場が密集する市街地の中を縫うように流れています。この田宿川の水源は、川岸のいたるところから湧き出す「湧き水」だけで、言い換えれば「ミネラルウォーター100%の川」です。



◀富士山本宮浅間大社境内の湧玉池



▲毎年行われている「田宿川のたらい流し祭り」

三島・清水町・長泉町方面

●柿田川 [駿東郡清水町]

延長1200mの小さな川でありながら、豊富な水と清らかな流れが織りなす豊かな自然環境を目のあたりにできることから、その名を全国にとどろかせています。4月～11月にかけて水中に揺れるミシマバイカモの花が見える。水温は一年を通して15度、湧出量は100万ℓ/日で昭和30年代に比べ30万ℓも少なくなっています。1970年代以降、住民主体による保護活動が進められ成果をおさめてきました。

●三島梅花藻の里 [三島市南本町]

佐野美術館の向いにある小さな湧水公園。三島市内で発見され、昭和29年に県の天然記念物に指定されたミシマバイカモは、水温や水量に敏感で、湧水の減少などにより姿を消してしまいました。このバイカモを復活させようと、市民グループのボランティアが作り上げた公園で、5月～9月にかけて白い花を咲かせたミシマバイカモを見ることが出来ます。



◀富士湧水池（「くほの湧水」とも言われる）



▲「三島梅花藻の里」

●富士湧水池 [駿東郡長泉町竹原]

長泉町唯一といわれる富士山の伏流水が、清水町との境にあたる段丘麓の住宅地に湧き出ています。安政元年に発生した大地震のときに突然湧き出したと伝えられ、水源から50mほどのせせらぎ水路があり、岸边にはセキショウなどの湿地性の植物が育っています。「くほの湧水」ともいわれ、都会のオアシスのように付近の人々の憩いの場になっています。

裾野・御殿場・小山町方面

●景ヶ島溪谷 [裾野市千福]

富士山の裾野を流れる佐野川が、太古富士山から流れ出た溶岩流を600mにわたり侵食してできた溪谷。高さ10m余、幅50mはあると思われる柱状の溶岩壁は「景ヶ島屏風岩」と呼ばれ、その下にコバルト色の滝壺が広がり、岩の割れ目から無数の湧き水が噴出しています。その独特な美しさと学問的な価値の高さから、平成3年に県から名勝地として指定を受けています。

●中清水水神公園 [御殿場市中清水]

中清水水神公園の湧水は公園の東端の直径1mほどの古木の根元から清水が湧き出ています。すぐ隣に水神様が祭られています。この辺りは湧水源が多く、これらの湧き水を集めた長さ70m、幅30mの大きな農業用水池が作られており、マスやコイが悠々と泳ぐ姿も見られます。



◀静岡県の名勝地「景ヶ島溪谷」



▲水神様を抱き込む様に流れる中清水水神公園内の湧水

●須川の湧水群 [小山町棚頭]

須川の源流は日量20万ℓを超える、富士山東麓でも有数の豊富な湧水量を誇ります。水量が豊かで温度も年間通じて一定している須川の湧水は、ワサビやミズカケナの栽培に適し、地元の名産となっています。

保全活動団体(会員)

- 特定非営利活動法人ふじ環境倶楽部
- 富士山の自然を守る会
- (株)大松園
- 富士山自然の森づくりの会
- 富士山の自然と環境を守る会
- 富士宮市域自然調査研究会
- 富士自然観察の会
- 富士宮自然観察の会
- 富士山本宮浅間大社

保全活動団体(会員)

- 柿田川自然保護の会
- 柿田川・東富士の地下水を守る連絡会
- (財)柿田川みどりのトラスト
- 特定非営利活動法人富士山クラブ
- 三島自然を守る会
- 沼津市民協議会
- 三島・自然に親しむ会
- グローバル文化交流協会
- 静岡県たけすみ研究会

富士山みがきあげ作戦 ～私たちの手でみがきあげよう富士山日本一の山～

ふじさんネットワークでは、「私たちの手でみがきあげよう富士山～日本一の山～」をテーマに、地元の企業、団体等様々な人の参画を得ながら、富士山5合目以下の道路沿いや公園等のごみの実態を「調べ」、どうすればごみをなくせるか「考える」ことにより、富士山を裾野からみがきあげ、日本一きれいな山を目指すという取り組みを平成14年11月から実施してきました。これまでの活動状況をご紹介します。

平成14年度参加団体 (50音順)

- ・イオン (株) ジャスコ富士宮店
- ・キリンディステイラー (株) 御殿場工場
- ・国立中央青年の家
- ・東海ゴム工業 (株) 富士裾野製作所
- ・東京電力 (株) 沼津支店
- ・天間製紙株式会社
- ・富士五十鈴株式会社



ごみの状況

- ・道路沿いの側溝、草むら、植樹帯など人目につかない場所にタバコの吸殻、空き缶などが多く捨てられている。
- ・車内から投げ捨てられたと思われる飲料水の缶、ペットボトル、タバコの空き箱などが多く見られた。

ごみの実態を調査してみた

- ・思っていたよりもごみは少なかったが、安易なごみのほい捨てが多いと感じた。
- ・歩道が整備されていない道路等では自動車の通行に注意しての活動が必要だった。
- ・積雪により実施予定日を変更した。活動時期としては春が秋が良いのでは。
- ・今後も引き続き活動をしていきたい。また、より多くの参加団体があればさらに良かった。

ごみを捨てさせない方法の提案

- ・ごみは目立たないところ、または既にごみが捨てられている所に捨てる (捨てられる) 傾向があるため、常に周辺の美化を進める。
(みがきあげ作戦活動の推進)
- ・それぞれの家庭での環境教育の取り組み。
- ・ごみを適正に処理する人へインセンティブの付与 (例: 空き回収箱を設置、回収すると10円返金される等)
- ・「富士山をみがきあげよう!」などでのマナー啓発看板の設置



環境教育支援団体紹介名簿完成! 小・中・高等学校の活用を!

ふじさんネットワーク環境教育部会が作業を進めていました、ふじさんネットワーク加盟団体による小、中、高等学校への環境教育支援団体を紹介する名簿が完成しました。この名簿を作成するまでの経緯を説明しますと、平成14年2月に実施した「富士山をテーマにした環境教育アンケート」の調査結果によります。この調査結果に基づいて、ふじさんネットワーク参加団体のみなさんに協力を呼びかけ、作成されたのがこの名簿です。講師の派遣、体験型プログラムの提供、教材の提供など各団体が提供できる内容が記載されています。近日中に関係学校へ配布される予定です。各学校において、おおいに利用されることによって、所期の目的が達成されることにつながります。

調査と名簿作成にあたった富士山ナショナル・トラスト事務局長の花田文夫さんは、「NPO団体、企業、団体連合会など各方面からの協力が得られたことが画期的だと思います。学校とこういった団体との良好な協力関係づくりに少しでも前進があればうれしいですね。費用の問題など解決しなければならないことはまだまだ残されていますが、これをきっかけにさらに充実をめざしたいと思います」と今後に向けての決意を語られました。

「富士山をテーマにした環境教育アンケート」の調査結果 (要約)

- ① 環境教育は、すでにその必要性ややるかやらないかの問題ではなく、その質 (内容や方法など) と量 (実施団体や参加者の数) の充実をどうはかるか、そのための体制作りが課題である。ふじさんネットワークはこの課題に対してどのような貢献ができるか。
- ② ふじさんネットワークに参加する団体は、環境教育を実施するための支援エネルギーを相当のレベルで持っている。
- ③ 学校側も体験型プログラムや講師の派遣といった支援を期待している。
- ④ 双方のつながりが不足しており、このつながり不足を補うための相談窓口やデータベースへの期待が強いというところがありました。

The 富士登山

快適 & 安全な登山のために。

- ヘッドライト (手持つ懐中電灯)
- リュックサック (縦長で肩に重量が集中しないウエストベルトがついたものがベスト。)
- その他の持ち物 (雨具、飲み水 (1ℓは欲しい) 携帯酸素、食糧、着替え、タオル、ゴミ袋、芯を抜いたトイレトーパー、携帯電話、日焼け止め、サングラス、マスクなど。)
- ズボン (半ズボンは転倒したときケガをします。膝が曲げやすい伸縮性のあるもの、ジーンズは堅いので疲れます。)
- 靴下 (厚手のものを。薄い木綿の靴下は靴擦れしやすいので。)
- 帽子 (つばのついたもの、強風でも飛ばない工夫を)
- 長袖シャツ (ケガ防止のため、胸ポケットがあると便利。下にTシャツを着ると猛暑の時身軽になります。) 夜間登山は防寒具が必要です。夜明け前の山頂付近は平均気温5℃、風も強いので、セーターやフリースなど保温性のある衣類の上にレインスーツ、スキーウェアなど風の遮られるものを。寒がりの方はホカロン、毛糸の帽子などが必要です。
- 軍手 (岩に手をつくため)
- 杖 (特に下山の時に便利)
- 靴 (トレッキングシューズ、キャラバンシューズなど靴底がしっかりした軽めのもの。 (ハイカットは、砂や小石が入りにくい。)) 重い登山靴は疲れます。

こんなことに注意!

- 落石
登山道を少しそれただけで、山道には足場の不安定な石がゴロゴロ。追い越しなどのためにロープをまたいで道を外れることは落石事故を招くこととなります。上からの落石に十分注意し、また、自分自身が落石の原因にならないように、歩行中は気を配りましょう。
- 高山病
富士登山でもっとも気をつけなければならないのが高山病です。急激な気圧の変化に体が対応できず、頭痛、吐き気、めまいなどをもちやすくなります (症状がひどくなると鼻血が出ることもあります)。登りはじめは、100メートル歩いたら少し足を止めるくらいのゆとりをもちましょう。子供連れや高齢の方は特に注意が必要です。少しでも体調がおかしいと思ったら、十分休憩すること。それでもよくならなければ、下山しましょう。無理は禁物です。



富士山の恵みを将来にわたり享受できるよう、国内外に富士山憲章を周知し、富士山の環境保全への関心を高めてもらうため、啓発活動に使用する富士山ピンバッジデザインを募集したところ、全国45都道府県から843件の応募があり、1月の予備審査で20点選考。3月11日の最終審査で最優秀賞1点、優秀賞3点が決定しました。



遊

スポット

日本を象徴する富士山と桜…

うららかな春と、ごいっしょに。

浜松城公園 (浜松市)



徳川家康によって築城された浜松城は、家康が1570年から駿府城に移るまでの17年間を過ごした城で、別名「出世城」とも呼ばれ、野づら積み石垣に趣があります。天守閣から望む360度の景色もすばらしく、南に遠州灘、北に三方原、そして天候に恵まれれば遠く富士山の姿も見ることができます。

城郭周辺は浜松城公園として整備され、心やすらぐ日本庭園や春は桜の名所として訪れる人も多く、また芝生広場ではスポーツやレクリエーションを楽しむ元気な声が響きます。

問い合わせ ■住所:浜松市元城町100-2
■TEL.053(473)1829 (浜松市役所公園管理課)

御殿山 (蒲原町)



静岡県内有数の桜の名所として知られる御殿山は、近くに徳川家の御殿があったことからこの名で親しまれています。山全体を染めあげる約600本のソメイヨシノは見事の一言！さらに、3月下旬から4月中旬にかけてのライトアップは、幻想の世界を味わうことができます。

◇ライトアップ期間:平成15年3月28日(金)~4月12日(土)
◇さくらまつり期間:平成15年3月29日(土)~4月6日(日)
◇城山まつり:平成15年4月6日
※さくらまつり期間中には、八坂神社境内と参道に、地元の商店や団体出店。土・日曜日は大変にぎわいます。旧東海道沿いにおいても様々なイベントが予定されています。

問い合わせ ■住所:庵原郡蒲原町新田2-16-8
■TEL.0543-85-7730 (蒲原町役場建設産業課)

広見公園 (富士市)



博物館や陶芸の工芸館、歴史民俗資料館、豪農・旧松永家住宅、眺望館など市指定有形文化財が点在した文化、歴史を楽しめる公園。その公園で4月6日、恒例「さくらまつりinふるさと村」が開催されます。満開のさくらの下で、手漉き和紙や型染め、機織り、陶芸の体験などができ、多くの方々が楽しんでいる行事です。

また、富士市の花「ばら」が主役になる「第12回ばら制定都市会議」(ばらサミット)が今年の5月23日・24日富士市で開催されます。その一環として、広見公園でも「富士にかかるばらの虹」をテーマに2,000本のばらでもてなしいたします。是非、皆さんお誘い合わせの上、イングリッシュローズやツルバラなど愛でてください。

問い合わせ ■住所:所:富士市伝法字土手内47-1
■TEL.0545-51-0123 (富士市役所みどりの課)

秩父宮記念公園 (御殿場市)



いくつかの美しい庭園から成り、殿下が愛された母屋は築280年の由緒ある佇まいです。その歴史を偲ばせるように、しだれ桜の老木が2品種3本生育しています。最も大きな桜は樹齢100年と推測され、展示室の西側にあります。また、春から秋にかけて草花が次々と咲き誇り、自然とのふれあいを楽しめる秩父宮メモリアルガーデンにも足を運びましょう。ひとときのくつろぎは静かなうぐいす亭でどうぞ。

■開園時間/午前9時~午後4時30分
■休園日/月曜日(祝日の場合は翌日)
■入園料/一般 300円 小・中学生 150円

問い合わせ ■住所:御殿場市東田中1507-7
■TEL&FAX.0550-82-5110

活・動・報・告

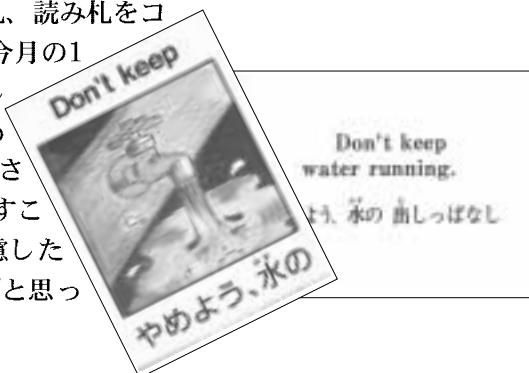
グローバル文化交流協会

グローバル文化交流協会では、静岡県環境森林部環境政策室からの依頼で、外国人登山者に富士登山の際に守っていただきたいことを英語・ポルトガル語にした『富士山マナーカード』の制作に協力しました。

これは「富士山エコレンジャー」の方々が、これを持って富士登山に来た外国人に富士山の環境を守るために協力をお願いするものです。内容は「富士山エコレンジャー」の自己紹介から始まり、登山の際の動植物への配慮やトイレの使い方、間違いやすい帰りのルートへの注意などで、わかりやすく、完結に、失礼にならないよう考慮しました。

この制作に当たって、英語は問題ありませんでしたが、ポルトガル語は、こちらの意図が伝わらない恐れがあるので、日本語が判る人に頼まなければならず、よくスペイン語とポルトガル語は似ているといわれていることから、当協会のスペイン語教室の教師にお願いして、ポルトガル語を話すブラジル人に協力してもらいました。静岡県環境森林部環境政策室では、この2ヶ国語の他にも、韓国語と中国語での作成も目指しているそうです。今年の富士山の山開きには完成してお目見えすることでしょう。

また、私たちは毎月会員向けに会報を発送していますが、その中に当協会制作（1991年初版・2000年改訂版発行）の「バイリンガル環境かるた」の1枚を選んで、絵札、読み札をコピーして掲載しています。今月の1枚は…『やめよう水の出っぱなし』『Don't keep water running』こんなささやかな啓発活動でも繰り返すことで、皆さんの環境に配慮した生活につながってくれればと思っています。

みんなの
掲示板

スルガ銀行

スルガ銀行では「ISO14001」における環境関連金融サービスとして、「ふじさんネットワーク」への募金を、スルガ銀行のインターネットバンキングで行うサービスを開始しました。

今回のサービスは、スルガ銀行のインターネットバンキングを利用している方が、登録している代表口座から「ふじさんネットワーク」への募金を振込手数料無料で行うことを可能としたもので、環境関連金融サービスの充実と社会貢献活動の一環として実施されたものです。

「ふじさんネットワーク」では、富士山の環境保全を推進するため、「富士山エコレンジャー活動」「富士山みあきあげ作戦」など様々な取り組みを行っています。富士山の環境保全活動の輪を広げていくため、皆様の協力をお願いします。

本サービスに関するお問い合わせ先
スルガ銀行アクセスセンター

フリーダイヤル：0120-50-8689
受付時間：月～金曜日（祝日を除く）
9：00～19：00

URL <http://www.surugabank.co.jp/>
(24時間365日)

三島ゆうすい会 三島湧水マップ2002

三島ゆうすい会では昨年10月、地元の子供たちや学生、住民の方々などに参加いただき、「湧水地調べ」を行いました。幸いなことに、三島には以前湧水地の調査をされた方がおられ、その方のご指導で今回の調査をすることができました。しかし、小さな湧水地の数の多さには四苦八苦し、その多くが“涸れている”といった状況にもあらためて考えさせられました。

湧水地のデータ化・とりまとめの作業には未だに苦勞していますが、子供たちの環境学習の参考になればと考え、当日の調査結果をまとめたマップを作成いたしました。

ご希望の方は三島ゆうすい会へご連絡ください。

〒411-0037 静岡県三島市泉町5-3 TEL&FAX.055-981-5033

URL <http://www.yusui.org> E-mail info@yusui.org

三島ゆうすい会



▲白滝公園での調査の様子

※湧水マップは一部100円（郵送料140円）



ふじさん ギャラリー

「春三月の富士」

撮影：原崎藤雄（焼津市在住）

小生、富士山は子供のころより好きでした。焼津の西駿河湾海岸からの富士山を中心に、静岡県中部・東部・山梨県の春夏秋冬の富士を30余年間、撮り続けています。これだけの年月撮影していると、何十年か昔から変貌してきた大沢崩れの興味深いもの、また裾野周辺の環境変化に大変考えさせられた場面、誰もが撮ったことのないであろう赤富士もありました……。

小生、ふじさんネットワークが誕生して割合早くから会員になりました。70歳過ぎという年齢的なこともありまして、情報を頂いても参加する機会に乏しく、自分でも残念に思っておりましたが、少しでも富士山の美しい自然の変化を皆様知って頂こうとの思いから、今回「春三月の富士 52景」をお送りいたしました。何らかのお手伝いとなれば幸いです。



▲菜の花と富士山



▲狩宿の菜の花と富士山



▲三月の富士山と田貫湖

事務局からのお知らせ

富士山3776自然林復元大作戦（H9～13）による植樹地の下刈作業に参加していただける企業・団体を募集します。皆様の手で植えられた苗木を大きな森林に育てていくためには、苗木の成長を妨げる下草を刈る作業が不可欠です。

美しい富士山を次代に引き継いでいくために、ぜひとも皆様のご協力をお願いします。

- 活動内容：植栽木周囲の雑草木の刈り払い（年間1回程度）
※自主的な活動をお願いします
- 活動場所：富士市大淵地内 林道富士山麓線沿い国有林（第2、5回大作戦開催地）
※全9haのうち活動可能な範囲

- 問い合わせ先：静岡県環境森林部 富士山浜名湖スタッフ ●
TEL.054-221-3776 FAX.054-221-3665
E-mail 3776fuji@pref.shizuoka.jp

編集

●「ふじさんネットワーク」情報部会

事務局：特定非営利活動法人 ふじ環境倶楽部
〒417-0815 静岡県富士市増川19-1(太田)
TEL.0545-38-0088 FAX.0545-39-0057
e-mail adism@ilac.ocn.ne.jp

発行

●「ふじさんネットワーク」事務局

静岡県環境森林部環境政策室 富士山浜名湖スタッフ
〒420-8601 静岡県静岡市追手町9番6号
TEL.054-221-3776 FAX.054-221-3665
e-mail 3776@fujisan-net.gr.jp